

PD_EQP 7.2 の新機能

2003/05/30

1 リファレンスモデルからのフェンスコピー

PD_EQP では、リファレンスモデル上の機器をアクティブなモデル上にコピーすることが可能です。

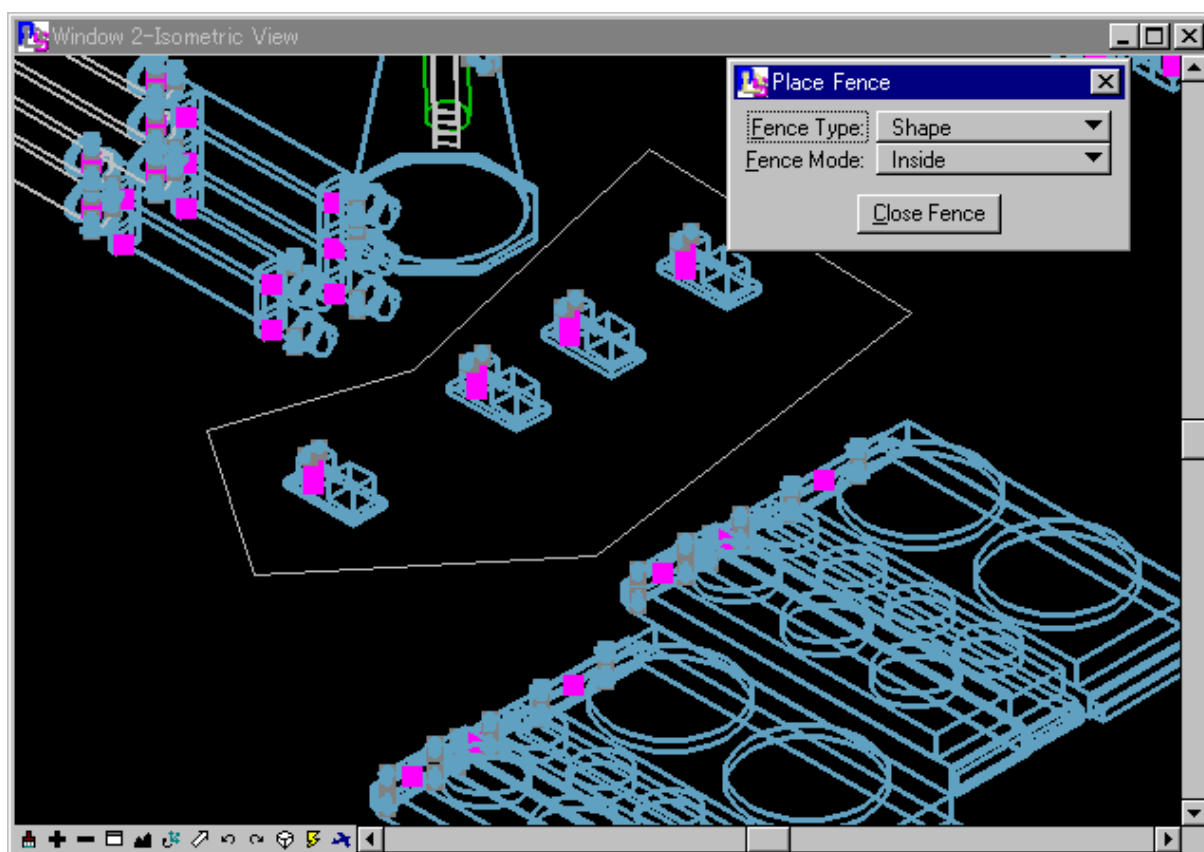
ただしこれまでは、機器を1つずつ選択してコピーする場合、コピー元の機器名とコピー先の機器名を同じ名前にすることが可能でしたが、フェンスを使用したコピーにおいては同じ機器名の使用が不可能でした。

そのため、フェンスコピーにおいては、フェンスに含まれるすべての機器についてコピー元とは異なる新しい機器名を入力する必要がありました。

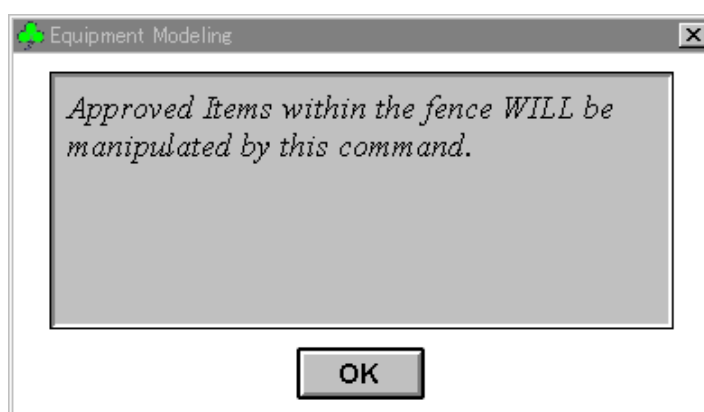
Ver7.2 からは、フェンスコピーする場合にも、コピー元の機器名と同じ名称を使用することが可能になりました。

フェンスコピーの手順

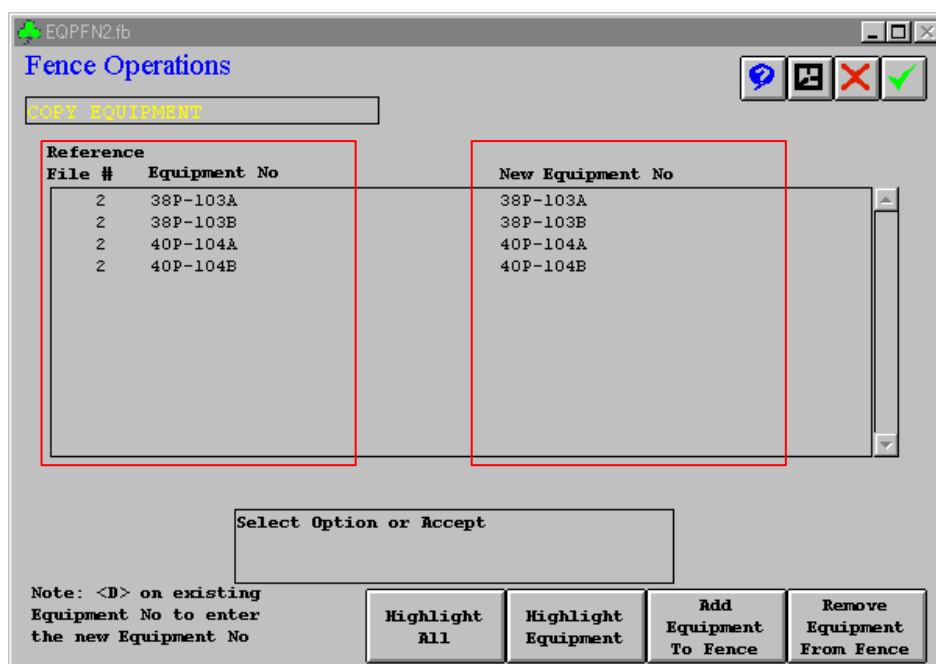
1. MicroStation の Place Fence コマンドを使用して、コピーしたい機器をフェンスで囲みません。



2. Equipment パレットの Copy コマンドを選択します。
3. 以下のメッセージが表示されますので OK を選択します。



4. Fence Operations フォームが表示されます。
フォーム中央の左側に、フェンスで選択した機器の機器名が表示されます。
その右側にコピー先の機器につける名称が、デフォルトでコピー元と同じ機器名で設定されます。



5. 新しい機器名がコピー元と同じであればそのまま Confirm します。
新たな名称をつける場合は、入力してから Confirm します。
6. コピーが実行されます。

2 Approve/Unapprove コマンド

Ver7.2 には Approve/Unapprove コマンドが追加されました。

これまでは機器を承認 (Approve) したい場合、これまでは Revise Attribute のフォーム上で属性を Approve に変更することは可能でしたが、あまり有効な機能ではありませんでした。

7.2 では以下のことが可能になります。

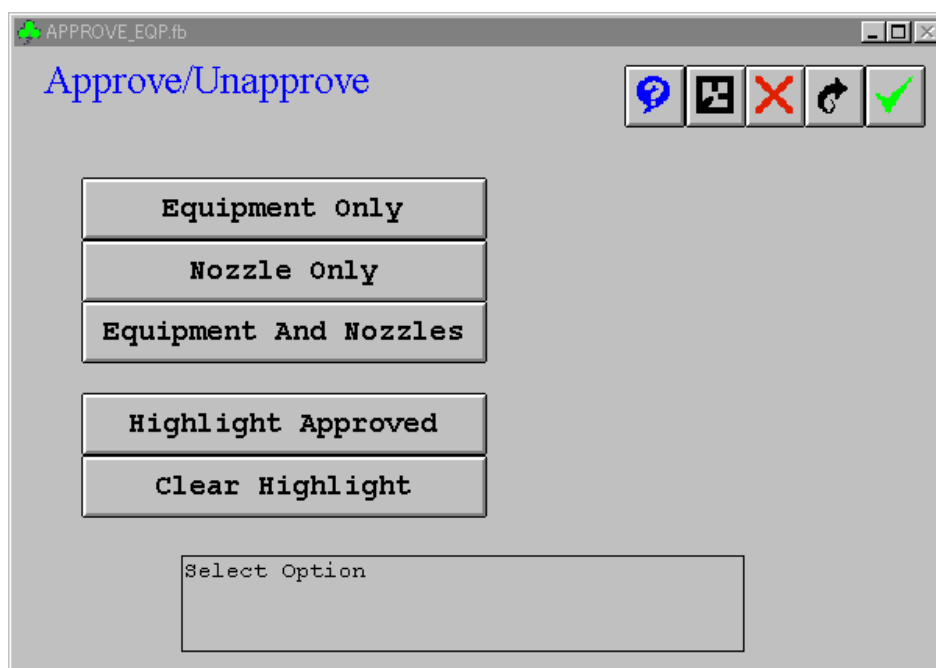
- ・ 機器のみのアプルーブ
- ・ ノズルのみのアプルーブ
- ・ 機器とノズルのアプルーブ
- ・ アプルーブ箇所のハイライト

また、アプルーブされた機器・ノズルは修正不可(参照のみ)となります。

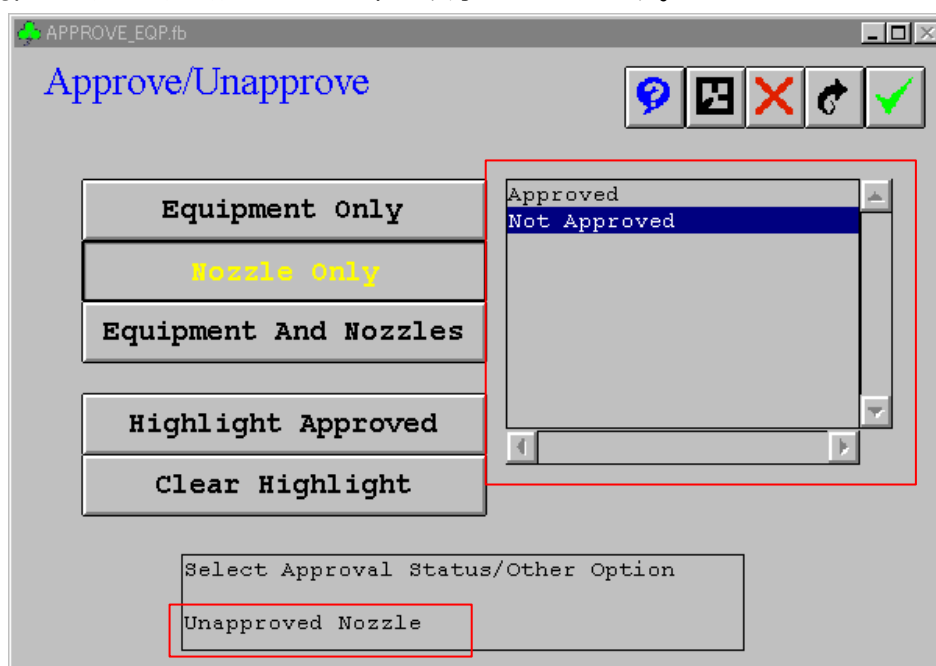
コマンドの実行方法

Equipment > Approve/Unapprove を選択してください。

以下のフォームが表示されます。



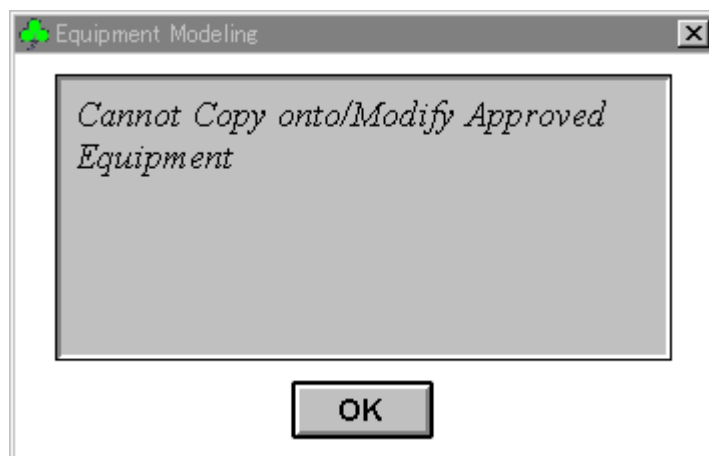
1. アプルーブするタイプを選択します。
機器のみの場合 Equipment Only、ノズルのみの場合 Nozzle Only、機器とノズルの場合 Equipment And Nozzles のコマンドをそれぞれ選択します。
2. アプルーブする機器/ノズルを画面上で選択し、D ボタンで確定します。
3. アプルーバルステータスを選択する部分が表示されます。
また現在のステータスがフォーム下に表示されています。



4. Approved か Not Approved を選択したら、Confirm してください。

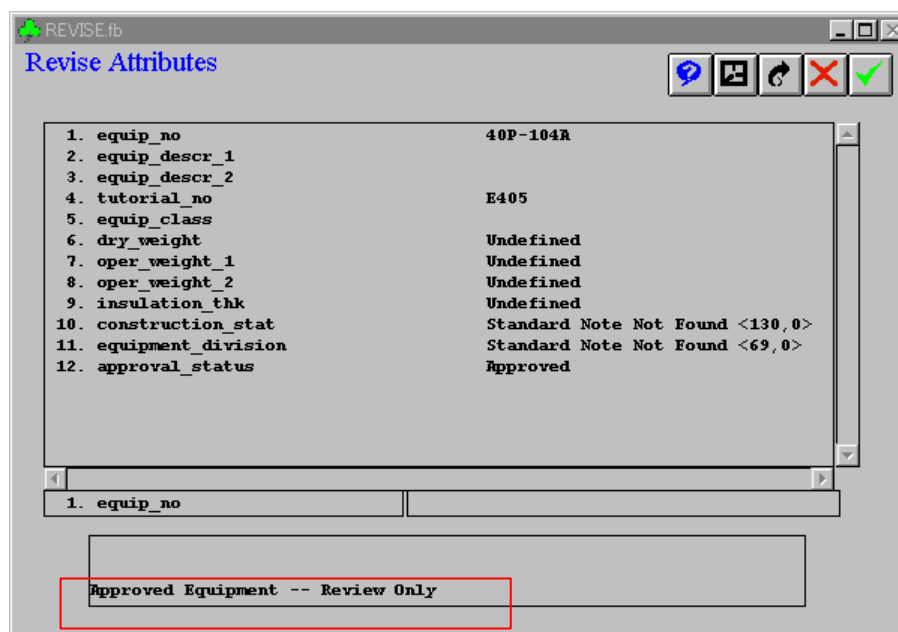
アプルーブした場合、形状や属性に関する変更・修正が不可能になります。

- Component パレットの Modify コマンドを実行し、アプルーブした機器/ノズルを選択します。



エラーメッセージが表示され、Modify コマンドが使用できなくなります。

- Revise Attribute コマンドを実行し、アプルーブした機器/ノズルを選択します。



Review Only というメッセージが表示され、属性の選択・変更などが不可能となります。

- また同様に、Add 等のコマンドで機器にパーツを追加することも不可能となります。